

貸借対照表

令和 6年 3月31日 現在

ペットメディカルサポート株式会社

(単位: 千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
現金及び預貯金	1,597,673	保険契約準備金	521,657
現金	165	支払準備金	179,703
預貯金	1,597,507	責任準備金	341,953
有価証券	99,882	普通責任準備金	218,561
国債	99,882	異常危険準備金	123,391
預け金	7,984	代理店借	32,882
有形固定資産	16,542	再保険借	1,552,763
建物	10,886	その他の負債	290,478
その他の有形固定資産	5,655	未払法人税等	1,672
無形固定資産	43,503	未払金	76,455
ソフトウェア	41,834	預り金	5,200
その他の無形固定資産	1,669	仮受金	207,150
再保険貸	1,018,151	賞与引当金	21,500
その他の資産	219,158		
未収金	525	負債の部合計	2,419,282
未収還付法人税等	38,637		
未収保険料	117,615	純資産の部	
前払費用	6,961	資本金	332,750
預託金	55,402	資本剰余金	65,750
その他の資産	15	資本準備金	65,750
繰延税金資産	34,852	利益剰余金	257,966
繰越利益剰余金	38,000	その他利益剰余金	257,966
		繰越利益剰余金	257,966
		株主資本合計	656,466
		純資産の部合計	656,466
資産の部合計	3,075,748	負債及び純資産の部合計	3,075,748

貸借対照表に関する注記

1. 会計方針に関する事項

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券（国債）
償却原価法（定額法）によっております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定率法によっております。ただし、建物及び平成28年4月1日以降に取得した建物付属設備については定額法によっております。

② 無形固定資産

定額法によっております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

(3) 賞与引当金の計上基準

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、将来の支給見込額のうち当期負担額を計上しております。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっております。

2. 会計上の見積りについて

会計上の見積りにより当事業年度に係る計算書類にその額を計上した項目であって、翌事業年度に係る計算書類に重要な影響を及ぼす可能性があるものは、次のとおりです。

(1) 繰延税金資産

① 当事業年度に係る計算書類に計上した額 34,852千円

② 見積内容に関する情報

繰延税金資産は、将来の事業計画に基づく課税所得の発生時期及び金額によって見積もっています。また、将来の不確実な経済条件の変動によって影響を受ける可能性があり、翌事業年度の計算書類において、繰延税金資産の金額に重要な影響を影響を与える可能性があります。

3. 金融商品の状況に関する事項及び金融商品の時価等に関する事項

(1) 金融商品の状況に関する事項

当社は、少額短期保険業を行っており、資産の運用においては運用資金の性格を考慮し、「安全性」「収益性」「流動性」「公共性」を総合的に判断し、社会・公共の福祉に資するような資産運用を目指しております。おもな運用手段は預貯金等であり、市場関連リスクや信用リスクに晒されております。リスク管理を含めた資産運用状況については、取締役会へ月次で報告しております。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

2024年3月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次の通りです。

現金は注記を省略しており、預貯金及び未収保険料は短期間で決済されるため時価が帳簿価額と近似することから、注記を省略しております。

	貸借対照表計上額 (千円)	時価 (千円)	差額 (千円)
有価証券 満期保有目的の債券（国債）	99,882	99,770	△112

4. 有形固定資産の減価償却累計額は14,297千円です。

5. 繰延税金資産の発生の主な原因は、責任準備金です。

6. 支払備金の内訳

普通支払備金	147,180千円
既発生未報告損害	1,649,857千円
計	1,797,038千円
同上に係る出再支払備金	1,617,334千円
差引	179,703千円

7. 責任準備金の内訳

普通責任準備金の内訳

普通責任準備金	2,622,653千円
同上に係る出再普通責任準備金	2,404,091千円
差引	218,561千円

異常危険準備金

異常危険準備金	938,060千円
同上に係る出再異常危険準備金	814,668千円
差引	123,391千円

8. 1株当たりの純資産額は、92,851円61銭です。

損 益 計 算 書

自 令和 5年 4月 1日

至 令和 6年 3月31日

ペットメディカルサポート株式会社

(単位: 千円)

科 目	金 額
経 常 収 益	12,216,905
保 険 料 等 収 入	11,940,089
保 険 料	6,622,890
再 保 険 収 入	5,317,198
回 収 再 保 険 金	3,222,304
再 保 険 手 数 料	2,054,959
再 保 険 返 戻 金	39,934
責 任 準 備 金 戻 入 額	275,467
資 産 運 用 収 益	1,348
利 息 及 び 配 当 金 等 収 入	1,348
経 常 費 用	11,822,781
保 険 金 等 支 払 金	9,310,301
保 険 金 等	3,305,328
解 約 返 戻 金 等	44,371
再 保 険 料	5,960,601
責 任 準 備 金 等 繰 入 額	29,339
支 払 備 金 繰 入 額	29,339
事 業 費	2,483,140
営 業 費 及 び 一 般 管 理 費	2,460,504
税 金	11,687
減 価 償 却 費	10,949
そ の 他 経 常 費 用	0
経 常 利 益	394,124
税 引 前 当 期 純 利 益	394,124
法 人 税 及 び 住 民 税	34,460
法 人 税 等 調 整 額	4,081
法 人 税 等 合 計	38,541
当 期 純 利 益	355,582

損益計算書に関する注記

1. 主な収益及び費用に関する内訳

(1) 正味収入保険料

保険料	6,622,890 千円
再保険返戻金	39,934 千円
計	6,662,824 千円
出再保険料	5,960,601 千円
解約返戻金等	44,371 千円
差引	657,851 千円

(2) 正味支払保険金

保険金等	3,305,328 千円
回収再保険金	3,222,304 千円
差引	83,023 千円

2. 支払備金繰入額

支払備金繰入額	293,393 千円
出再支払備金繰入額	264,054 千円
差引	29,339 千円

3. 責任準備金繰入額(△は責任準備金戻入額)

普通責任準備金繰入額	
普通責任準備金繰入額	488,473 千円
出再普通責任準備金繰入額	784,743 千円
差引	△ 296,269 千円
異常危険準備金繰入額	
異常危険準備金繰入額	198,421 千円
出再異常危険準備金繰入額	177,620 千円
差引	20,801 千円

4. 利息及び配当金収入

資産運用収益は預貯金および国債の利息等です。

5. 1株当たり情報

1株当たり当期純利益 47,284円93銭

6. 関連当事者との取引は以下の通りです。

属性	会社等の名称	議決権の所有 (被所有) 割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員が議決権の 過半数を有して いる会社	株式会社 ピクシー	14.76%	業務委託、 出向	広告業務 の委託等	1,087,971	未払金	17,802
				代理店手数料	240,321	代理店借	22,930
				出向料の受取	1,495	未収金	-

取引条件及び取引条件の決定方針等

当社と関連を有しない他の事業者との条件を参考に交渉の上、決定しております。